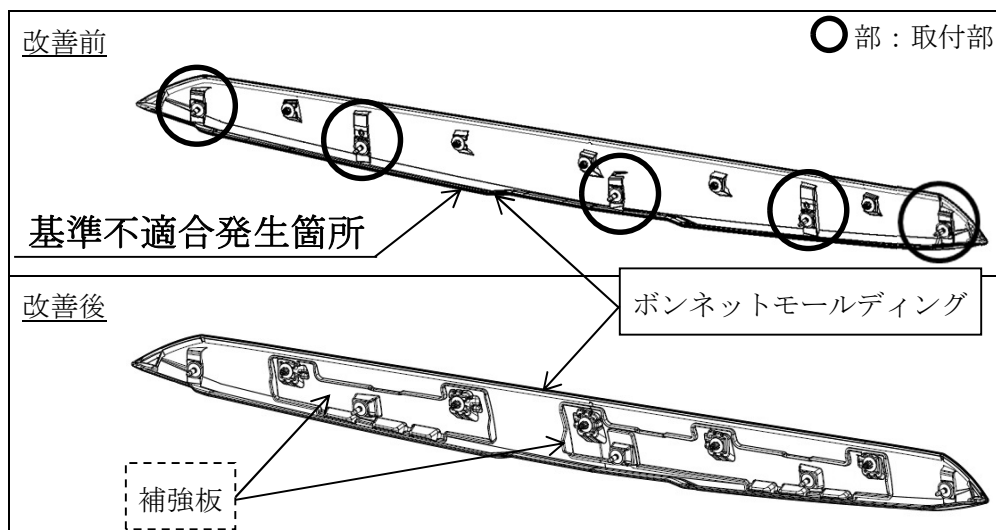
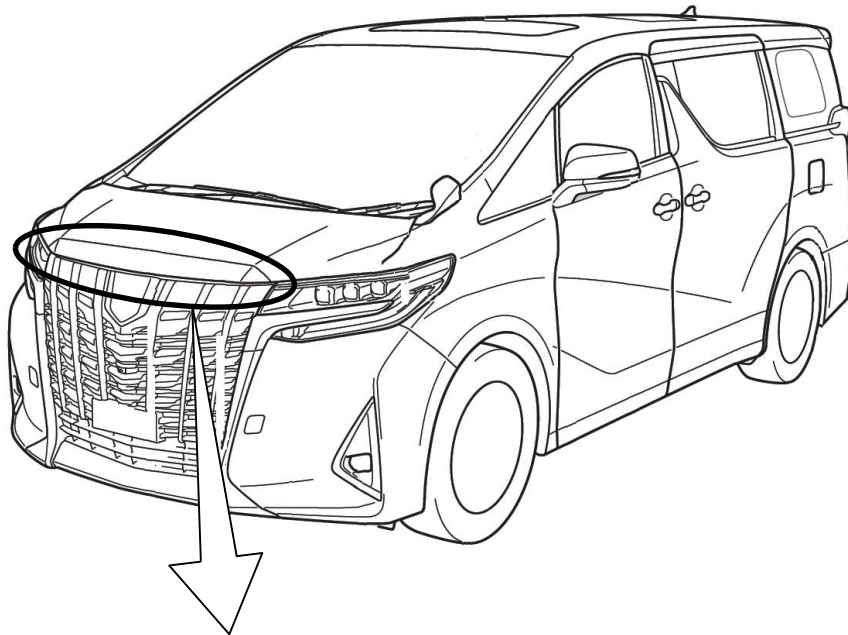


改善箇所説明図②



ボンネットモールディング 裏面視

注：□ は交換部品を、
□ は追加部品を示す。

ボンネットモールディングにおいて、取付構造の検討が不十分なため、温度変化によりモールディングが変形して、取付部に応力が繰り返しかかることで亀裂や緩みが生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、モールディングが脱落し、他の交通の妨げとなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ボンネットモールディングに補強板を追加する。なお、当該モールディングの一部仕様または損傷状態に応じて、対策品（補強板を追加したモールディング）に交換する。

識別：改善済車両には車台番号の3桁目の上に黄色ペイントを塗布する。